

Densho Bato

でんしょ鳩



公益社団法人
北九州市障害福祉ボランティア協会
〒804-0067
北九州市戸畑区汐井町1-6 ウェルとば6階
北九州市立東部障害者福祉会館内
TEL 093-882-6770 FAX 882-6771
E-mail:XLZ02133@nifty.ne.jp
URL:https://ksvk.jp/
◇郵便局振替口座/福岡 01740-4-8846
◇福岡銀行 戸畑支店 普通口座/2130527
公益社団法人北九州市障害福祉ボランティア協会

◇第40回定期総会を終えて 2~3P

北九州市障害福祉ボランティア協会
常務理事 竹田 英樹

◆シリーズ「ボランティアってなんだろう?」 4P

第4回「つながるきずな」
障がい児・者の地域生活を考える「らしくの会」
代表 岩橋由美子

◇福祉のまちづくりネットワークプロジェクト 5P

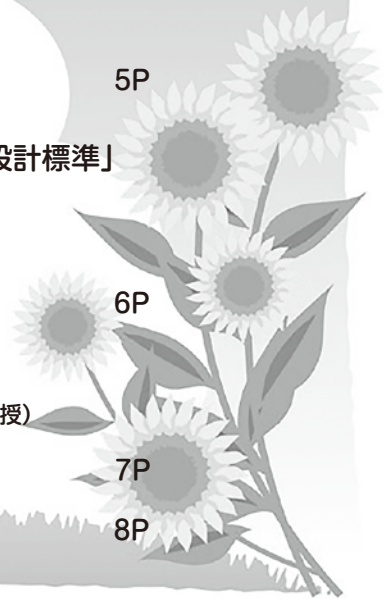
リレーレポート⑱
「高齢者・障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」
が改正されました
北九州市身体障害者福祉協会 事務局長 松本 大史

◆MYフレンド 6P

座右の銘は「人間万事塞翁が馬」
ボラ協理事 村山浩一郎
(福岡県立大学人間社会学部 教授)

◇ボラ協40周年記念クイズ 7P

◆協会カレンダー 8P



座標軸

目に映るものを素晴らしいと思うのは個人の主観です。

横断歩道で出会った出来事を書かせていただくのはこれで3度目になります。

先日、いつも往來の激しい道路にある横断歩道でのことです。赤信号で車を停止しておりましたら、年を取られた男性がたどたどしい足どりで青信号の横断歩道を懸命に渡っていかれるところを目にしました。

渡り終えたところで、ユックリ踵を返し歩道脇のポールにつかまって、渡って来られた歩道の方を見て深々と会釈されていました。後からついてきた人を振り返り待っていたのでもなく、「渡らせてくださいありがとうございます」とでも思われたのでしょうか?その姿は自然に見えました。きつと日頃から同じようにされておられるのだらうなと思えました。ちょうどその姿は野球選手が試合後に球場から退出する際に時々見られる場面を思わせました。

ご本人にとってはごく当たり前の行為だったのかもしれませんが、些細なことですが感謝することも忘れてはいけないのかも知れません。今の世の中では携帯電話を見ながら横断歩道を渡る人によく見かけます。その人たちが周りに注意を払っていることなど感じられません。

だからこそ、この一場面はとても微笑ましく思えました。

(K・O)

第40回定期総会を終えて

北九州市障害福祉ボランティア協会 常務理事 竹田 英樹



令和3年6月19日(土)にウエルとばた研修室にて第40回定期総会が開催されました。

今年の総会は、コロナウイルス感染防止対策として、会場参加者を極力減らすため、オンラインでの参加にご協力いただきました。

また、例年実施していた総会議事前の基本理念朗読と「研修会」は中止しました。

最初に、岡田理事長から「誰一人取り残さない社会づくり・まちづくりのため、ボランティア活動を通して、障害のある人の社会参加を更に進めていきましょう」と挨拶があり、その後、議長選出に入りました。

議長には、会員の永田芳子さんが選任されました。次に総会成立の宣言をし、

議事録署名人として個人会員の三上慶恒さんと団体会員の半田貴子さん(北九州手話の会新虹の会 事務局長)が選任され議事に入りました。

【令和2年度事業報告】

竹田常務理事が、事業総括と重点事業を中心に報告を行いました。

情報センター事業では、北九州市内のイベントや各団体が取り組むイベントも緊急事態宣言が解除される8月までは中止または延期、当事者や関係団体に提供する福祉情報の収集ができたこと、ボランティアのコーディネート事業も、当事者や障害者団体からのボランティア依頼がストップし、ボランティア活動希望者へのボランティア依頼ができなかったこと

と、9月からは3密を避けたコロナ感染防止対策をとりながら、規模を縮小した取り組みを開始したこと、また、平成30年度から検討を進めている重点事業の「障害者のIT総合支援体制構築の検討」で「北九州市障害者ITサポートセンター」構想案をまとめ、北九州市に提出した、と報告しました。

【令和2年度決算報告】

古賀副理事長より、令和2年度収支決算報告について詳細な説明がありました。

令和2年度は、ひまわり基金の補助金が100%カットになった初年度にあたることから、経費を極力抑え補助金や寄付金の確保を目指す予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大によって行動が制限されたことで、収入額は予算額を下回りました。

一方で支出額については、多くの事業が実施出来なかったにもかかわらず、連絡事務などが増え通信費や印刷費の事務局経費は例年以上となり、収支差額は約120万円の赤字決算という結果になりました。

また、役員報酬の支給については、副理事長に年間36万円を支出した旨の報告がありました。

【令和2年度監査報告】

堺監事より、4月30日に監査を行い、正確に処理しており過誤のない旨の報告がありました。

(質疑)

会員から外出支援の状況と障害児の長期休暇支援の取り組みについて、もう少し詳しく教えてほしいと質問がありました。

(回答)

執行部より、外出支援については、コロナウイルス感染防止対策のため、当事者や親の

会のグループ支援依頼がすべてストップしたこと、障害児の長期休暇支援については、夏休みまで緊急事態宣言のため実施できなかったが、冬の取り組みとして、子どもたちに喜んでもらえるよう、楽しいイベントを工夫して実施した、と回答がありました。

【第21期役員提案】

岡田理事長より次期役員案について、留任理事14名、新理事1名の計15名、留任監事2名の提案があり、出席者全員で承認可決し、第21期役員が決まりました。

●再任理事

・今村 浩司

(北九州地区精神保健福祉士協会 会長)

・榎 正寿

(視覚障害者ガイドボランティアサークルゆうあい 代表)

・大曲千代子

- ・(にじいろクラブ 代表)
- ・岡田 和敏 (西南女学院大学保健福祉学部福祉学科 教授)
- ・古賀由美子 (北九州市障害福祉団体連絡協議会 事務局長)
- ・佐々木直子 (北九州市立岡谷市民センター館長)
- ・柴田 泰博 (北九州市身体障害者福祉協会 理事長)
- ・竹田 英樹 (北九州盲ろう者支援サークルひまわり 代表)
- ・富安 兆子 (高齢社会をよくする北九州女性の会 代表)
- ・芳賀 信江 (北九州市知的障害者相談員)
- ・韓 星民 (福岡教育大学特別支援教育講座 准教授)
- ・宮崎 浩 (チャイルドライン北九州 副理事長)

- ・村山浩一郎 (福岡県立大学人間社会学部 教授)
- ・山内 英樹 (山内税理士事務所 代表)
- 新任理事
 - ・下蘭 一隆 (九州電力労働組合 北九州支部 執行委員長)
- 再任監事
 - ・堺 俊治 (税理士法人SKC 代表)
 - ・羽地 良二 (有限会社ベストチョイス 代表取締役)

私自身も支部の委員長として6年間ボラ協と関わらせていただきましたが、引き続き、一会員として関わってきたいと挨拶がありました。

●【3役選任】
その後臨時理事会が別室で開催され、左記の通り二役を選出したと報告がありました。

- ・理事 長・岡田 和敏
- ・副理事長・古賀由美子
- ・常務理事・竹田 英樹

●【令和3年度事業計画】
竹田常務理事より令和3年度の事業方針・事業計画について説明がありました。

令和2年度は、コロナ禍で、ボランティア活動の機会も激減し、事業実施は困難を伴う一年間であった。令和3年度は、当協会設立40周年に当たることから新型コロナウイルス感染症予防に努めながら、設立40周年記念事業を柱に、会員全員で事業に取り組む説明がありました。

●【令和3年度予算】
古賀副理事長より、令和3年度収支予算案の説明がありました。

コロナ下での2年目ということから、基本的には令和2年度の決算額を参考にしている。ただし、令和3年度の重点事業である①ICTを活用した様々なメニューの創出のための環境整備と②設立40周年記念事業に関する資金については、基本財産のうち400万円を取り崩し(公益目的事業1から300万+法人会計から100万)これに充てることとする旨の説明がありました。また役員報酬について、令和3年度も副理事長に年間36万円の支給案が説明されました。

特に発言がなかったためここで、第5号・第6号の議案について全員一致でこれを承認可決しました。

その後、岡田理事長の閉会挨拶により、第40回定期総会を終了しました。

(会員の声いろいろ 総会に出席して)

- ・コロナで在宅になって会員の人たちとも疎遠になっているが、早くイベントなども再開して障害があってもできることに参加していきたい。
- ・視覚に障害がある人も、オンライン会議で音声のみのネット飲み会をしたことがある、音声だけでも複数参加することができるので、充分ITを活用すればいろいろな活動に参加できると思った。
- ・40周年記念の座談会を考えたとき、自分の以前の活動を少し違った視点で振り返ることができるといいなと思った。いろいろなことが今どうなっているのかも知りたい。
- ・コロナが治まってもオンラインを活用してつながるボランティア活動ができるとうれしい。
- ・ボランティア協会の事を発信するようなビデオメッセージを作り、HPなどにアップすることで会員獲得につながることにするのは、と思った。

「ボランティアアつて
なんだらうっ?」 第4回

【つながるきずな】

障がい児・者の地域生活を考える
「いしくの会」

代表 岩橋由美子

ボランティアをするよりも、お願いした方がはるかに多い私の経験の中から、学生さんがボランティアに関わり変化していった様子をお伝えしたいと思います。

ずいぶん以前になりますが、私が働いていた障がい者施設では、複数の大学の学生さんが定期的に余暇支援や施設の整備などのボランティアに来ていました。各々のボランティアサークルの掲げる活動内容に応じてこちらから依頼をし、運動会や海水浴等の行事では、各大学にお願いし大学を超えた学生同士の交流の場にもなっていました。新入生は障がい者の支援をする先輩の姿を見て成長し、上級生になると皆を引っ張っていく姿に変化していきまし

部したサークルで障がいのある人に関わり、様々な経験を積み社会に出て行きました。

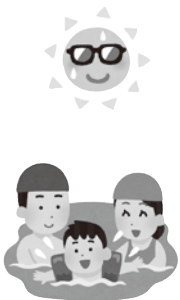
その後、私は障がいのある子の親となり親仲間と、障がい者の余暇支援ボランティアを求め学校などを回り募集しました。

その時に、大学生活も半ばとなり勉強以外に何もしていない自分に焦りを感じていたという学生さんが、募集チラシを見て「これだ」と感じ申し込んで来ました。障がい児もボランティアも初めての経験でしたが毎週欠かさず参加し、どう接したら良いのか、自分に何ができるのかと、とても熱心でした。週末に楽しそうに出かける彼の姿に二人の後輩が、先輩は何をしているのかと興味を湧いたようで見学に来ました。実際の活動を見て惹かれるものがあつたようで自分もボランティアとして参加したいと申し出がありました。その後も先輩が見学に来ては学生さんが増えていきました。無理強いして声掛けするつもりのない学生さんは「見に来たければどうぞ」としか言わ

ずに、誘うわけでもなく活き活きとボランティアをする姿を見せていただけでしたが、みんな一緒に子どもたちと遊ぶうちに毎週来るのが楽しくなつたようで、先輩が卒業しても先輩に支援の絆は引き継がれていきました。

青年期の余暇活動
ボランティア

学校の先生から「度参加してくれないか」と言われてきた学生さんたちがその後毎週、来てくれました。卒業後は福祉関係の仕事につき、社会人になつても結婚しても地元を離れても集まろうと招集をかけて同窓会的な集まりをしてくれました。彼らは「きつかけは先生だったが、続けたのは自分の意思です」と言っていました。



これまで関わってくれた学生さんの中には、ボランティアで知り合い結婚した人たちがいます。

続く大切な仲間が出来た人たちがいました。青年時代に同じ経験を共にした人との出会いは、お互いの人生に影響を与える相手にも繋がるということを改めて学びました。



まずはボランティア経験をずる、相手の笑顔が見える、自分たちが必要とされることにやりがいを感じる、活動が楽しくなる、そして継続して支援するようになった学生さんたちを何人も見てきました。

ボランティアを始めるきつかけが何であっても、まずは一歩踏み出すことで障がい者を理解し寄り添ってくれました。これからの長い人生で社会に出た後、ボランティアを経験し成長した彼らはきつと回りの人にも影響を与えてくれる存在に必ずなっていると私は信じています。

広告

SKC 会計グループ
税理士法人 SKC
税務代理業務 ・ 税務相談業務

グループ会社
株式会社さかい経営センター 株式会社北九州経理代行センター
一般社団法人 相続・贈与相談センター北九州

〒804-0003 北九州市戸畑区中原新町3番3号
TEL. 093-482-5588 / FAX. 093-482-5566
http://www.sakaieiei.co.jp/

福祉のまちづくり ネットワークプロジェクト

(J)レポート[®]

「高齢者・障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」が改正されました。

北九州市身体障害者福祉協会

事務局長 松本 大史

東京オリンピック・パラリン

ピック大会は、新型コロナウイルスの影響で、最終的には海外からの応援客を受け入れない決断がされました。

しかし、この

大会の開催に向けては「ユニバーサルデザイン2020行動計画」と、その後の「Tokyo2020アクセシビリティガイドライン」の策定など、これまでに国内でハード面、ソフト面についてのユニバーサルデザイン化の動きがありました。



こうした国内の状況を踏まえ、国土交通省では、専門家・障害当事者などを交えた「高齢者・障害者等の円滑

な移動等に配慮した建築設計標準」見直しのための議論が2017年から続けられてきました。その結果、建築分野における一層のバリアフリー化を目的に、令和3年3月に建築設計標準が改正、公開されました。

この建築設計標準は「全ての建築物が利用者にとって使いやすいものとして整備される」ことを目的とした、「バリアフリー設計のガイドライン」として定めたもの」になっていて、設計者や建築主、設計図を審査する人、施設の管理者、利用者に対して、ハード面やソフト面で必要とされる標準的なバリアフリー整備を具体的にどう企画・計画していくかを示すものさしとなっています。

主な改正ポイント

今回の主な改正のポイントは大きくは以下の3つです。
① 小規模店舗のバリアフリー設計等に関する考え方を留意の充実

② 重度の障害、介助者等に配慮したバリアフリー設計等に関する考え方を留意の充実

充実

③ 建築物のバリアフリーに関する優良事例の追加

今回改正の具体的な内容は、下記のURLでご覧いただけます。

*検索キーワードは「国土交通省 建築設計標準 改正版」でお探しください。

また、お店や従業員の方向けの概要、パンフレットもあり、そこには「建築・設計・施工」「運用管理」の観点から5つの項目が挙げられています。

① 出入口の前後に高低差を設けない。有効幅80cm以上を確保する。

② 車いすユーザーが利用できる可動席を確保する。また十分な通路幅を確保する。

③ 車いすユーザーやオストメイト等が利用しやすいトイレを設置する。

④ 接遇・コミュニケーションを充実する。

⑤ バリアフリー情報を提供する。

誰もが利用しやすい建築物になるには、ハード面とソフト面の両方が整備されてこそよい良い建築物となります。

北九州市のまちづくり今回の設計標準の考え方を広めていけるように、今後、勉強会で内容についての知識を深めていきたいですね。

国土交通省
建築物におけるバリアフリーについて
https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/jutakukentiku_house_fr_000049.html



広告 明るく・元気に・前向きに! 困ったときはお互い様

業務内容

安全標識作成、資料の電子化、データ処理、印刷各種、各種コピー、大型カラー出力、印刷物(ポスター、記念誌等)の企画・デザイン

私たちは一人ひとりが生き活きと働ける職場づくりを実現します。



三菱ケミカル(株)100%出資特例子会社

化成フロンティアサービス株式会社

〒806-0004 北九州市八幡西区黒崎城石1-1

TEL093-643-4390 FAX093-643-4393

<http://www.kfs-mc.co.jp>





今回は、昨年度より北九州市障害福祉ボランティア協会(以下ボラ協)の理事に就任された福岡県立大学教授の村山浩二郎さんをご紹介します。

ボラ協とのかわりとは

北九州市社会福祉協議会ボランティア市民活動センターの運営委員会委員長としての十年間の活動のなかで、古賀さんや竹田さんと個人的なかわりがあり、存在と活動内容は聞いていましたが、ボラ協理事になるまで直接的なかわりはありませんでした。

今の仕事を教えてください

二〇〇九年から県立大学人間社会学部で「地域福祉論」を教えています。

また、現在も北九州市社会福祉協議会で地域福祉に関するアドバイザーや他の自治体でも地域福祉計画策定委

員会や推進委員会に携わっています。地域には課題を抱えている人がいますが、分野毎、例えば高齢者、障害者、低所得者、母子家庭等に分けて考えず「地域共生社会」としてとらえること。支えられる側がサービスを受けるだけの支援の対象ではなく、支える役割を持つ存在となり、やりがいを持つことができる環境を作るということでしょう。地域はいろいろな人から構成されていて幅広いです。

ボラ協で何をしますか

障害の分野のことは素人なので、まず状況を知ることです。今は勉強中、模索中です。「地域共生社会」をベースに、障害者と地域福祉をどうつなぐかに役割を果たせたらと思います。かつて大学の社会貢献ボランティア支援センターに関わっていたことがあり、その



ボラ協理事 村山浩一郎さん (福岡県立大学人間社会学部 教授) 座右の銘は「人間万事塞翁が馬」

とき学生のボランティアの在り方について考えたことがあり、ます。分野を超えたところで新しい福祉の考え方や地域作りができたらいいですね。

障害者とのかわりとは

大学時代、福祉の学部ではなかったのですが、「介護人派遣事業」で二四時間介護人を利用して二人暮らしをしている

重度の脳性麻痺の男性が、大学に介護人を探しに来ていて、その方の介護人をしていました。福祉との直接のきっかけとなっ

た介護人でしたが、彼から生きざまや生きてきた歴史を学び、当事者と支援者の思いが違っていたり、ずれていたりとということを知りました。とてもいい経験をさせてもらったと思っています。就職してから社会福祉士などの資格を取得しました。

プライベートは

妻と高校生の息子、六年前に保護した猫の「ふう」と四人暮らしです。「ふう」は警戒心が強くこわがりです。抱っこは嫌がりますが、かわいいです。

趣味を教えてください

山登りです。山と言っても歴史的遺構が残っている山です。花尾山や高取山など、福岡県内のいろいろな山城をめぐっています。土木工事のあとが結構残っていて興味深いです。

山城めぐりには予習が大事で、「縄張り図」という城の図面を確認しながら登っていきます。単なる丘に見える場所でも、歴史を知ったうえで見ると、タイムスリップしたような感覚を味わえて楽しいです。

歴史は高校生の頃から好きで、将来はその方向にと迷った時期もありましたが、社会に貢献したいと思い、今の仕事を選びました。ときどき歴史の道に進めばよかったかなと思う時もありました(笑)

聞き手 森山 幸恵

広告

車椅子バスケットボール チームメンバー募集!

希 BASKET BALL TEAM 足立クラブ 北九州足立クラブ CORE Corporation

自分を信じて! 仲間を信じて! KYUSHU DOLPHIN

CORE Corporation 有限会社コアは、上記バスケットチームを応援しています

ボラ協 40周年クイズ

ボランティア協会は、おかげさまで設立40周年を迎えました。
設立40周年の記念として、ボラ協クイズを作ってみました。
全問正解を目指して挑戦してみてください!

第1問

ボラ協のマスコット
キャラクターの名前は

- ①ボラちゃん
- ②キョウちゃん
- ③カイくん

第2問

ボラ協の設立された年は?

- ①1981年
- ②1982年
- ③1983年

第3問

初代理事長の名前は?

- ①井保田 進
- ②保井田 進
- ③保田井 進

第4問

ボラ協のイメージソングは?

- ①風をください
- ②光をください
- ③翼をください

第5問

ボラ協のテーマは?

- ①笑顔をつなぐ人と人
- ②心をつなぐ人と人
- ③希望をつなぐ人と人

答えと解説は次号に掲載します!お楽しみに!

広告

介護サービスの相談・サービス事業所との連絡調整・要介護認定の代行申請も行います。



- デイサービス
- ケアプラン作成
- 訪問看護
- グループホーム
- 訪問介護
- 在宅介護無料相談
- 訪問リハビリ

いつも春の陽にまわりであつた...



- 介護付有料老人ホーム



株式会社 シダー <http://www.cedar-web.com>

〒802-0026 北九州市小倉北区大島1-7-19

TEL 093-513-7855 FAX 093-513-7858

JASDAQ
Listed Company 2435

ご協力・ご提供ありがとうございました。(敬称略)

○ご寄付(公益社団法人への寄付は、寄付控除の対象となります)

岩橋由美子 大友 征子 蔵内 綾子 杉森美紀子
中原 祐子 中村紀美子 西村 邦子
福岡福祉のあり方研究会

○使用済み切手・テレカ・ハガキなど

鶴池 皓代 牛島実基子 古賀麻里子 田村 武子
富永 駿 永井 久子 藤本 新二

生き方のデザイン研究所 (株)イマナガ 永犬丸市民センター
遠賀信用金庫本部総務部 株式会社ジェイコム九州北九州局
国際ソロプチミスト北九州ー南 シルバー人材センター
精神保健福祉センター (有)仁徳海運 のびいピアノ教室
富士岐工産(株) 社会福祉法人手をつなぐ育成会すてら
八幡西区役所保護課

○バザー品

石川 朝子 岡村 正子 公文真理亜

バザー品の募集

昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染が治まらず、イベントなどが延期や中止となっています。

ボラ協は毎年、皆さまよりご提供いただいたバザー品をイベント等で販売しておりますが、今年もいつ開催できるのかわからない状況です。

しかし、いつでも再開できるようにリサイクルバザーの品物は随時募集しておりますので、ご協力をお願いします。

- ★新品・未使用品に限ります★
- 日用品(タオル・石鹸・洗剤など)
- コーヒー・紅茶・カップラーメン(賞味期限が切れていないもの)など

詳しくは事務局882-6770までお問い合わせください

協会カレンダー

6月	4日(金) 理事会
5日(土) 障害福祉団体連絡協議会定期総会(書面開催)	
10日(木) 障害福祉団体連絡協議会常任委員会	
16日(水) 中間支援組織連絡会	
19日(土) 第40回定期総会	
24日(木) 障害福祉団体連絡協議会常任委員会	
7月	14日(水) 常任委員会
15日(木) 会報231号発行	
31日(土) 小倉リハビリテーション学院福祉学習(古賀)	
8月	2日(月) 北九州市人権施策審議会(古賀)
18日(水) 中間支援組織連絡会	
9月	15日(水) 会報232号発行



「お知らせとお詫び」

ボラ協では6月開催の定期総会および会報の準備を進めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴う影響のため、定期総会は会員の皆さまの安全を考慮した結果、委任および文書審議での出席を優先することにご協力いただきました。まことにありがとうございます。

また、緊急事態宣言により、イベントの中止や延期で会報紙「でんしょ鳩」も作成が困難となり、今年も7月中旬でのお届けとなってしまいましたこと、深くお詫び申し上げます。

楽しみにお待ちいただいております会員・関係者の方々には、大変ご迷惑をおかけいたしました。ご理解いただければ幸いです。

次回は9月15日発行の予定です。